

大阪市の公共事業・施設の民営化に異議あり・・・パート2

壊すな!

- * 市民のための公共サービス、公助・共助の社会 !
- * 子どもたちのための民主教育・平和教育 !
- * はたらく公務員の諸権利と労働意欲 !

「橋下市政」を検証する8・27市民集会

橋下大阪市長を共同党首にする日本維新の会は今回の参議院選挙で、昨秋の総選挙より大幅に得票を減らし、その凋落が明らかになりました。

しかし、維新の会は大阪選挙区ではトップ当選を果たし、秋の大阪府・市議会で大阪都構想に向けての攻勢をかけようとしています。

かれらの狙いは、公共交通・事業の民営化、公務員の労働基本権剥奪、公共サービスの解体と社会的弱者切り捨て、平和・人権施設の廃止、などです。

私たちは、5月22日のシンポに続いて、パートⅡとして、表題の市民集会を計画しました。

今回は、外国の2つの都市の実例を報告しつつ、橋下市政と維新の会の政策を検証し、維新の会の暴走に歯止めをかける運動に連帯したいと思います。

1つは、隣国韓国のソウル市、朴元淳市長の市政と橋下市政の比較の1例です。

* 両氏とも弁護士で1昨年既成政党に対する市民の不満を背景に市長となった。

* 両氏は全く真逆の市政運営を行っている。

橋下市長は労働組合弾圧、現業公務員の非公務員化を進め、公務員は市民に命令する立場を強調するが、朴市長は円満な労使関係のために「労働補佐官」を新設、団体交渉と労働協約締結を重視し、非正規公務員の正規職転換を推し進め公共サービスを充実させている。

2つめは、橋下市長が手本としたといわれる米国のウィスコンシン州のスコット・ウォーカー知事が行った徹底した公務員・労組攻撃や教育破壊、反動的政策に対して、知事・副知事・4人の州上院議員のリコールを成功させた市民運動、しかし再選挙で負けた市民運動の総括などの報告です。

私たちは、政策批判・提言、そして運動の両面から橋下市政への反撃を強めましょう。

開催日時 8月27日(火) 18時30分開会

開催場所 エルおおさか南館 5階ホール

地下鉄・京阪 「天満橋」駅 西へ5分

問題提起 * 橋下大阪市政と真逆の韓国ソウル朴元淳市長 在日韓国研究所 金 光男氏

* 橋下市政と酷似の米国・ウィスコンシン州の報告 ATTA C関西 喜多幡佳秀氏

* 9月市議会に向けて 大阪市議員団

参加費 500円 (会場費・資料代)

主催: 大阪府・大阪市の労働と人権問題を考えるネットワーク

連絡先: 大阪市港区築港1丁目12番27号

全日本港湾労働組合関西地方大阪支部 (電話 06-6575-3131)

構成団体: 南大阪平和人権連帯会議 ・ 大阪東南フォーラム平和・人権・環境

おおさかユニオンネットワーク、市民団体・人権団体・NPOなどで構成